



学校だより

# おい大空

令和5年1月31日  
佐久平浅間小学校

NO. 10  
佐久市長土呂1717  
0267-66-1717

## 学校評価特集号

「学校評価アンケート」へのご協力ありがとうございました。本号では、学校評価アンケートの結果をお知らせいたします。

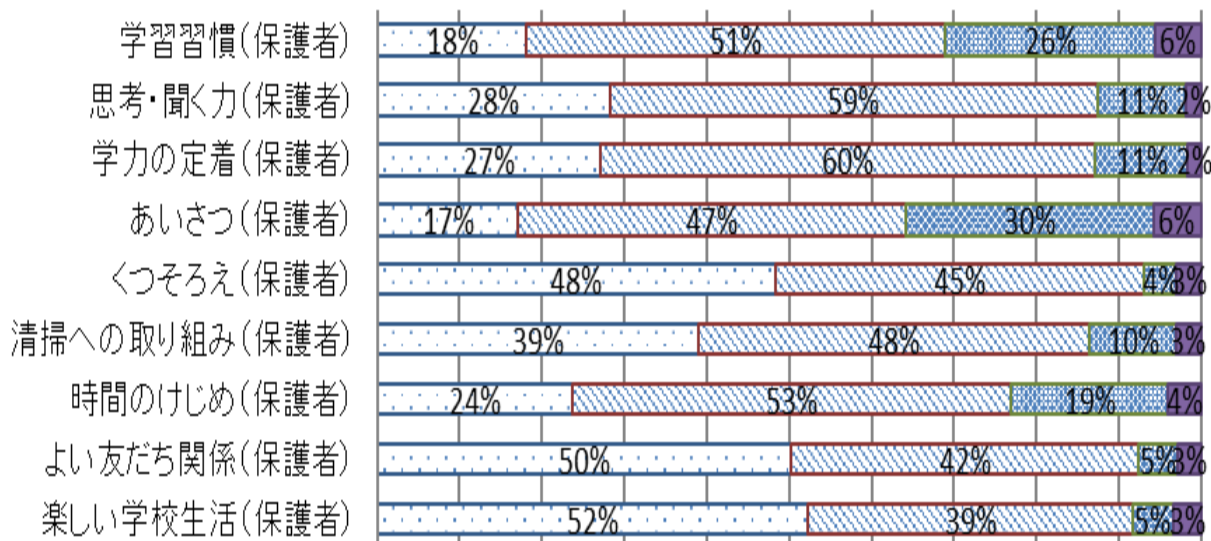
保護者の皆様からのアンケートの回収率は95%でした。多くの皆様に前向きな声を学校に届けていただきました。本当にありがとうございました。地域や保護者の皆様からの励ましの声は、何よりのエネルギーとなります。今後もご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、改善点としてご指摘・ご提案いただいた内容につきましては、真摯に受け止め、学校運営の課題として改善を図ってまいります。

### <保護者アンケートから>

## 保護者の評価(児童の学習・学校生活)

□よくあてはまる □おおむねあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない



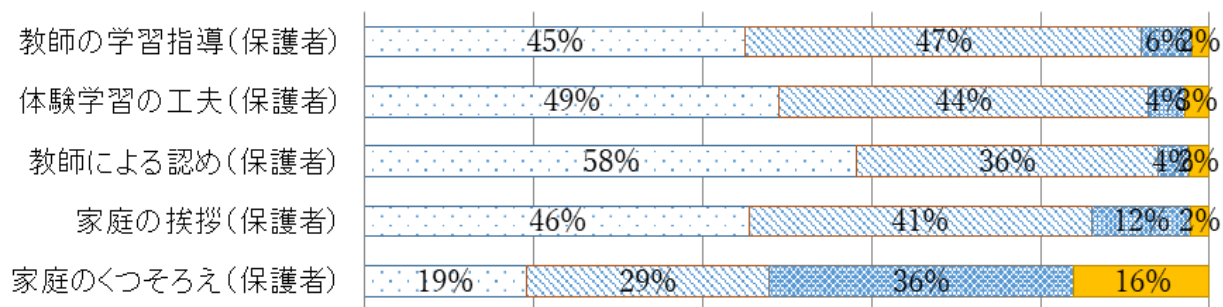
保護者の皆様からの評価は、学習面・生活面ともに多くの項目で「よくあてはまる」「おおむねあてはまる」が80%を超える結果となりました。一方で、「学習習慣」と「あいさつ」については、さらなる向上を目指してほしいという保護者の皆様の期待も感じます。

これまで大切にしてきた「ちがいをチカラにかえる授業づくり」をさらに推進するとともに、多様な価値観を持つ様々な人々と協働的に学ぶ人間性が身につくよう努めて参ります。また、代表委員会の「エアハイタッチあいさつ週間」や2年生が進めている「あいさつ広げ隊」等、あいさつに関わる児童の活動を通して、さらに全校児童が明るく爽やかなあいさつのできる学校を目指して参ります。

「よい友だち関係」については92%、「楽しい学校生活」については91%の保護者の皆様に良好であるとお答えいただいております。しかし、心配されている保護者の皆様もおります。すべての児童がよい友だち関係を築き、楽しい学校生活を送ることができるよう、「えがお宣言」をみんなで守る学校づくりに取り組んで参ります。ご心配なことがありましたら担任、教頭、生徒指導主事等、相談窓口に遠慮なくご相談ください。

## 保護者の評価(学校の教育活動・家庭生活)

□よくあてはまる □おおむねあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない



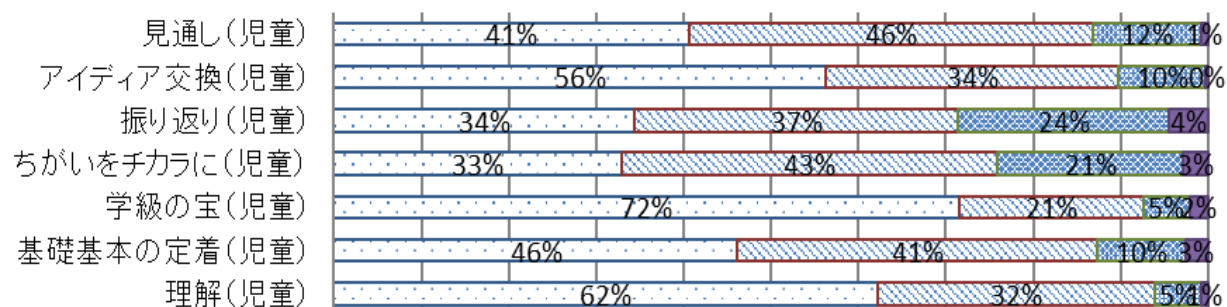
学校の教育活動や学校職員に対する評価では、「よくあてはまる」「おおむねあてはまる」が90%を超える結果となりました。

「子どもたちの良いところを最大限伸ばしていくと願い、子どもたちに接してくださるアイデア豊富な先生方がたくさんいらして佐久平浅間小の子どもたちは幸せだなあと感じます。(1年生)」「知恵の木の時間など、低学年から探究的テーマで活動する時間を作っていただけるのが学ぶ・知る・考える楽しみを伸ばしていただけてとてもすばらしいと思います。(2年生)」「この時期の寒い日でも朝から校庭で元気に遊んでいる姿を見ると、こちらがんばろうと元気をもらいます。前校長先生の頃もそうでしたが、やらないではなく、『どうしたらできるか』をしっかり引き継いでくれていることが、とても素晴らしいです。いつも子どもたちのことを一番に考えていただけていることも感謝いたします。(3年生)」「先生方のエネルギーで工夫ある授業を、参観日は楽しみに拝見しています。自分も授業を受けている気持ちで参加しています。これからも、元気一杯子ども達に向き合ってくださいたく、よろしく願います。(4年生)」「いつも子ども達のことを一番に考え、行事等を開催していただき感謝です。コロナ禍を子ども達がいきいき過ごせるような環境であること、学校へ行きたいと毎日思えること、先生や友達が大好きなこと等、全てにおいて子ども達の気持ちに寄り添い、話を聞いてくださっている先生方には感謝しかありません。誰にでも自慢できる小学校です。(5年生)」「コロナ禍でも行事を形を変えて工夫して行ったりと、色々と工夫して行ってくくださったことに感謝いたします。お仕事ゼミや知恵の木の時間は、大人になってきっと生きてくる時間になると思います。そんな経験ができた、佐久平浅間小学校に通えた6年間は、子ども達の誇りになると思います。(6年生)」「SDCへの取り組みなど、今の時代に沿った新しい教育等、とても素晴らしいと思います。(6年生)」など、多くの保護者の皆様から温かい評価をいただき、職員一同大変励みとなりました。これからも、学校、保護者、地域の三者で子どもたちを育てる雰囲気大切に、さらに子どもたちの力が伸びるように工夫した学校運営を行います。ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

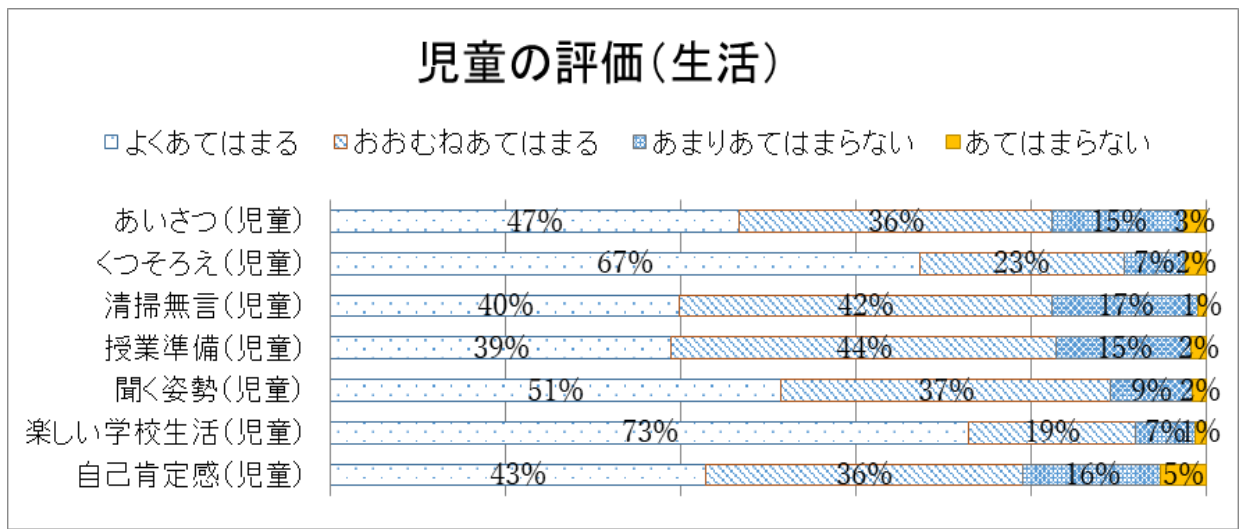
### <児童のアンケートから>

## 児童の評価(学習)

□よくあてはまる □おおむねあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない



学習面では、ほとんどの項目において「よくあてはまる」「おおむねあてはまる」と回答した児童が、80%を超えました。特に、本校が大切にしている「学級の宝」の活動は、95%の児童が「よくあてはまる」「おおむねあてはまる」と回答しました。これからも探究的な活動と教科学習における問題解決型の学習を両輪とし、未来で生き生きと活躍する子どもたちの育成を目指していきます。また、今回の結果から、「振り返り」について、子どもたちがさらに力を入れて授業に取り組みたいと考えているのではないかと受け止めております。授業における「振り返り」のあり方を職員で研究し、授業実践に生かして参ります。さらに、一人ひとりの持ち味や得意分野を更に伸ばすことができるよう、新たな学級づくりやカリキュラムの編成にも力を入れていきます。



生活面では、ほとんどの項目において「よくあてはまる」「おおむねあてはまる」と回答した児童が、80%を超えました。そのような中で、8%の児童が学校生活に楽しさを見い出せていないことや、21%の児童が自分自身を肯定できていないという現状があります。本校では全ての児童が「毎日楽しく登校できる学校」「自分のいいところを見つけ、自分自身を認めることができる学校」を目指し取り組んでいます。そのために、認め合う人間関係作りや自己肯定感を高めることができるよう、より一層取り組んで参ります。ご家庭でも、どうかお子さんに肯定的な評価をたくさん伝えてあげてください。また、「あいさつ」については、79%を超える児童が「よくできている」「おおむねできている」と回答していますが、保護者の方の受け止めとは差異があるようです。児童の捉えと大人の捉えとの違いに着目して、よりよい「あいさつ」のあり方を考えていければと思います。

※アンケートにより寄せられたご意見は、2月の学年・学級PTAの際に、該当学年に関係する部分のみ配布をさせていただく予定です。全校分のご意見につきましては、各学年・学級会長さんにお渡ししますので、必要のある方は学級会長さんにお問い合わせください。

## ■ 2月の予定

- |        |                   |        |             |
|--------|-------------------|--------|-------------|
| 1日(水)  | 学校徴収金振替日          | 20日(月) | 5学年神米を味わう会  |
| 2日(木)  | 金管愛好部さよならコンサート    | 21日(火) | 6学年歩行計測     |
| 3日(金)  | 3学年マラソン大会         | 22日(水) | 3・4年参観日     |
| 7日(火)  | 来入児保護者会           | 24日(金) | 職員研修(4時間授業) |
| 9日(木)  | SDC(スーパーサイス1)TV放送 | 27日(月) | SC来校日       |
| 10日(金) | 5・6年参観日           | 28日(火) | 準備児童会       |
|        | 4年スキー教室           |        |             |
|        | 図書館最終貸出日          |        |             |
| 11日(土) | アンサンブル交歓会         |        |             |
| 13日(月) | SC来校日             |        |             |
| 14日(火) | 児童総会              |        |             |
| 15日(水) | 図書館最終返却日          |        |             |
| 16日(木) | 1・2年参観日           |        |             |
|        | 5・6年スキー教室         |        |             |
| 17日(金) | PTA読み聞かせ          |        |             |

〈お願い〉児童登校後の東門の閉門について  
 本校の外門については、安全面を重視し、児童登校後、閉門するようにしております。特に、東門については、不審者等の侵入を未然に防ぐため、外側から門を開けることが難しい構造となっております。  
 遅れて登校する際は、正門もしくは、駐車場の通用口扉から校地内へ入るようにしてください。また、その際は、門や扉をしめるようにしてください。  
 ご理解ご協力のほど、よろしくお願い致します。

## 学校評価アンケート「学校への意見・要望」に回答します

学校への意見・要望が多かったものは以下のような内容でした。意見要望に対する回答を載せさせていただきましたのでご理解とご協力をお願いします。(→：回答)

### (第1位) 授業・学習・児童指導の仕方のさらなる改善を！

→ **小さな取り組みを、どの教室でも、成果が上がるまで、取り組みます。**

「学習問題」・「見通し」・「まとめ」・「振り返り」が、どのクラスでもどの授業でも位置づく問題解決型学習を進めていきます。特に、ペアやグループで知恵を出し合って、課題を乗り越えるアイデア交換タイムや、学習した言葉や用語を使ってノートにまとめる振り返りの活動を重視し、基礎的な知識や技能の習得はもちろん、思考力・判断力・表現力を高めるための教育を進めていきます。また、一人一台のタブレットを用いた授業や家庭学習についても、さらに研究を進めます。児童指導については、トラブルやいじめが起きたときは、子どもが納得した解決となるよう丁寧な事実確認をし、その日のうちに解決して帰宅できるように、組織で速やかに誠意を持って対応します。ご心配なことがありましたら、担任、学年職員、教頭、養護教諭など相談窓口へ気軽にご相談ください。

### (第2位) あいさつについて地域でしない子どもが多い！

→ **「自分から先にあいさつ」が出来るよう全校一丸となって取り組みます。**

代表委員会の「エアハイタッチあいさつ週間」や、2年生の「あいさつ広げ隊」の活動を通じて、子どもたちは、元気にあいさつをするとともに、あいさつのよさや意味を考える姿が見られました。コミュニティスクール推進委員会において、推進委員の皆様からは「コロナ禍で子どもも大人も声を出すことが、はばかれるようになってしまった。だから、子どもたちの『エアハイタッチ』のように、あいさつの気持ちを体で示すところから始めて、しっかりと大きな声で伝えることができるようなムーブメントを起こしてほしい。」とご提言いただきました。今後、一人ひとりが気持ちのよいあいさつができる学校を目指し、継続的に指導して参ります。また、定期的に学校近くの交差点に職員が立ち、挨拶の状況を確認したり、気持ちのよいあいさつを職員が進んで行ったりします。ご家庭でも子どもたちのあいさつを励ましてあげてください。

### (第3位) 学校行事について、よりよい方法を考えてほしい！

→ **子どもを主人公とした学校行事のあり方について検討します。**

コロナ禍においても、「学びをとめない」「できないのではなく、どうしたらできるか」ということを、職員一同、常に念頭におきながら、感染症対策を施した上で学校行事を実施して参りましたが、子どもたちや保護者の皆様の期待にお応えしきれなかったことについて、誠に申し訳なく思っております。3学期も感染状況を注視しながら、できる限り学校行事を前進させて参りたいと思いますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。令和5年度の運動会・音楽会や参観日など、今回お寄せいただいたアンケートを基に、子どもを主人公とした行事の開催・方法について、コミュニティスクール推進委員会やPTAの皆さんと検討して参ります。

### (第4位) 登校班、登下校、バスについて改善を！

→ **子どもの安全安心、体力の増進を目指して登下校のあり方を見直していきます。**

「自力通学」を合言葉に、登校班での登校を引き続き呼びかけます。問題があったときにはその日のうちに指導します。また、地域、教育委員会と連携し、学区内の安全確認を定期的に行っていきます。バス通学については、地域の皆様のお考えを大切にしながら、バス会社、教育委員会と連携し、よりよい運行のあり方を検討していきます。

### (第5位) 思いやりの心を育むとともに、自己肯定感を高めてほしい！

→ **ちがいを尊重し、笑顔で誠実に生きる佐久平浅間小プライドの育成に取り組みます。**

なかよし月間や異年齢で学ぶ全校道徳、「よりよくくらす」工夫のできる児童会・学級活動、ハーモニーロードに広がる「歌の交流」等を基に、「笑顔」「寛容」「正直」を柱とした佐久平浅間小プライドの育成に取り組みます。また、学年担任制や学年内交換授業、少人数学習などの機会に、多くの職員で一人一人の子どものよさを捉え、認め励まし、伸ばして参ります。校内の相談機能を充実させ、スクールメンタルアドバイザー・スクールカウンセラーによる面談、支援会議の開催や外部機関との連携を積極的に行います。